

学報

2014年10月 Vol. 686



平成26年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに
連合獣医学研究科学学位記授与式（9月24日）

平成26年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科学学位記授与式を举行	1
平成26年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科入学式を举行	2
駐日バングラデシュ大使館ジバン・ランジャン・マジウムダ経済公使が本学を訪問	3
「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」採択学生が森脇学長を訪問	4
ラボツアーを開催	5
平成26年度岐阜県下ユネスコスクール研修会を開催	6
第3回学長記者会見を実施	7
「第2回地（知）の拠点整備事業（COC事業）採択校情報交換会」を開催	8
森脇学長らがインド工科大学グワハティ校を訪問	9
ソウル科学技術大学研修団の本学訪問	10
叙位・叙勲	11
学位授与	12
表彰受賞者	16
産学連携の実施状況	17
メディア掲載一覧	18
諸会議	21
主要日誌	23
人事異動	《学内限定》24

平成26年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに 連合獣医学研究科学位記授与式を挙

本学は、9月24日（水）、平成26年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科学位記授与式を岐阜大学講堂において挙

行した。両研究科の博士課程及び論文博士の修了者を対象として、修了者一人ひとりに学位記を授与した。当日は、来賓の静岡大学大学院農学研究科長をはじめ、学長、理事、監事、副学長、両研究科長等が参列した。

両研究科の修了者数は下記のとおり。

連合農学研究科 課程博士3名、論文博士3名

連合獣医学研究科 課程博士6名、論文博士5名



〈学位記授与〉



〈学長告辞〉



〈連合農学研究科関係者〉



〈連合獣医学研究科関係者〉

平成26年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科入学式を挙

本学は、10月1日（水）、平成26年度秋季岐阜大学大学院連合農学研究科並びに連合獣医学研究科入学式を挙

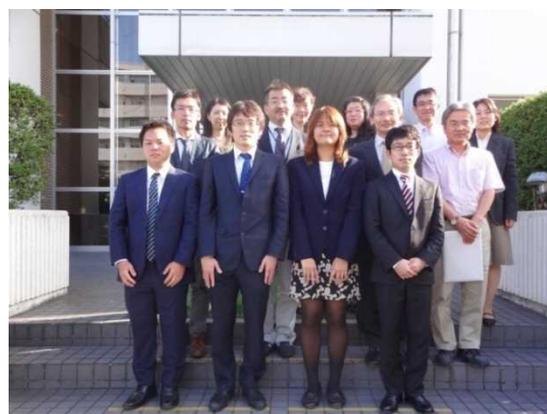
行した。入学式では、研究科長より式辞が述べられ、新入生へ激励の言葉が贈られた。両研究科の入学者数は下記のとおり。

連合農学研究科 博士課程 4名

連合獣医学研究科 博士課程 8名



連合農学研究科関係者



連合獣医学研究科関係者

駐日バングラデシュ大使館ジバン・ランジャン・マジウムダ経済公使が本学を訪問

駐日バングラデシュ大使館ジバン・ランジャン・マジウムダ経済公使が、9月3日(水)、本学を訪問され、森脇学長、鈴木理事(国際・広報担当)、本学のバングラデシュ人研究者、留学生及び修了生と懇談した。

鈴木理事との懇談では、本学と大学間学術交流協定を締結しているダッカ大学との研究、教育における更なる協力関係の構築及び日本とバングラデシュの交流等について意見交換が行われた。また、鈴木理事とマジウムダ公使とのバングラデシュの教育機関等における関係者とのつながりなどが話題に上り大変有意義な懇談となった。

続いて行われた本学のバングラデシュ人研究者、留学生及び修了生との懇談では、研究・勉学等の現況を述べる彼らにマジウムダ公使から激励の言葉がかけられた。

森脇学長との懇談では、鈴木理事、本学の留学生等も同席し、日本の大学とバングラデシュの大学との交流について意見交換が行われ、バングラデシュをはじめとする、岐阜大学から海外への学生派遣計画等について話し合われた。

懇談終了後は、本学のバングラデシュ人研究者、留学生及び修了生がマジウムダ公使を囲み、予定時間を超過するほど活発な意見交換が行われた。



学長との懇談の様子



鈴木理事(右)とマジウムダ公使(左側)



森脇学長(前列中央)、鈴木理事(同右から2番目)、マジウムダ公使(同左から2番目)

「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」採択学生が森脇学長を訪問

「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」採択学生が、9月4日（木）、森脇学長を訪問した。

「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム」は、文部科学省が民間企業との共同で今年度から開始した官民協働留学支援制度であり、本学からその第一期生に医学部医学科4年の原野義大さん、連合獣医学研究科獣医学専攻2年の岡田和真さん、内藤清惟さんの3名が採択された。

森脇学長からは「くれぐれも体調には気をつけて、大学を代表してそれぞれの国でがんばってほしい。帰国後は是非とも、留学中の経験を大いに生かしてほしい」と激励の言葉がかけられた。学生からは「長期間の海外渡航は初めてであり、非常に大きなチャレンジになるが、思い切りがんばってきたい」と決意が述べられた。

原野さんはカナダで、岡田さん、内藤さんはオーストラリアで、自らが考えた留学計画を実現するため、それぞれの専門分野で勉学・研究に励む。



学長室で記念撮影

ラボツアーを開催

本学は、9月5日（金）、岐阜地域の製造業者、金融機関等の関係者に研究現場を見てもらい、詳しい研究内容を知ってもらうことで連携を強化することを目的として、ラボツアーを開催した。

このラボツアーは、本学産官学連携推進本部と本学地域交流協力会の共催で、同協力会会員企業技術者、岐阜地域金融機関職員等を対象として毎年数回実施しているものである。今回は、金型創成技術研究センターを紹介するもので、約40人が参加した。

はじめに、金型創成技術に関する製造企業との共同研究事例、鋳造・射出技術分野等の技術について講演会を行い、理解を深めた上で実験室見学を実施した。実験室見学では、附属工場内の射出成型、衝撃試験等を実演により説明するなど、金型創成技術研究センターにおける設計・作成・解析のレベルの高さを披露し、参加者の関心を集めた。

このように、本学が基礎研究のみでなく、産業界に還元できる実践的な研究に取り組んでいることを地域企業関係者に披露したことで、参加者からは、同センターだけでなく別の施設も見学したいなどの意見もあがり、改めて、ラボツアーの取組が企業との関係強化に必要であることを再認識する機会となった。



講演会の様子



ラボツアーの様子

平成26年度岐阜県下ユネスコスクール研修会を開催

本学は、平成26年9月17日（水）、岐阜駅前サテライトキャンパスにおいて、平成26年度岐阜県下ユネスコスクール研修会を開催した。

当研修会は、本学がユネスコスクール支援大学ネットワーク（ASPUivNet）に加盟していることから、文部科学省の日本/ユネスコパートナーシップ事業の一環として平成24年度から開催しているものである。今年は、日本でESD（持続可能な開発のための教育）に関するユネスコ世界会議が開催されることから、ESDの実践に一層注目が集まっている。そこで今回は、『教育現場のESD（持続可能な開発のための教育）の芽を伸ばし、質を高める』というテーマの下、ESDやユネスコスクールの実践に携わる講師を岐阜県内外より招いて開催した。

当日は、鈴木国際戦略本部長による開会挨拶の後、富山大学人間発達科学部の松本謙一教授、本学地域協学センターの小林由紀子特任准教授及び岡山県立和気閑谷高等学校の大野浩志主幹教諭による講演・実践発表が行われた。まず、富山大学の松本教授は、ESDが目指すものを「あったかい地球人」（＝周りの多様性を認め、将来について考えることの出来る人）の育成だとし、子どもが本来もっているこうした温かな気持ちに気づき、受け止めることが大切と話した。本学地域協学センターの小林特任准教授は、環境教育を中心としたESDを教育現場で取り入れる際には、積極的に行政やNPO等、県内の関係団体を活用して欲しいと話した。岡山県立和気閑谷高等学校の大野教諭は、歴史ある地域資源を生かすためのボランティア等、ユネスコスクールの活動を通じて生徒の意識が変わっていったことを話した。また、教材間のつながりを意識する、グループ学習を取り入れる等の工夫を普段の授業に取り入れることで、難しく考えずともESDを実践できると話した。

研修会には、岐阜県下の小・中・高等学校関係者、ユネスコ協会関係者ら約20名が参加し、各講演者の話に熱心に耳を傾けた。教育学部英語教育講座の異教授が進行役となった後半のパネルディスカッションでは、ESDの実践について活発な意見交換が行われた。

研修会終了後、参加者からは、「大変中身の濃い研修だった」「教員として、今行っていることに対してESDの価値を見いだす大切さを学んだ」等の感想が挙がり、本研修会は、ESDについて各参加者の理解を深め、所属校での実践に反映させるための有意義な機会となった。



富山大学 松本教授による講演



参加者と講師との質疑応答

第3回学長記者会見を実施

本学は、平成26年9月17日（水）に、第3回学長記者会見を実施した。

会見では、まず、森脇学長から、国際化の取り組み、教育の取り組みとして、本学医学教育開発研究センターが全国唯一の医学教育共同利用拠点に再認定されたことについて、「第3期以降に向けての将来ビジョン」と関連させて概要を説明した。

引き続き、鈴木医学教育開発研究センター長から、本学医学教育開発研究センター及び全国唯一の医学教育共同利用拠点に再認定されたことについて説明した。

同センターは2001年に発足。2010年に同拠点に認定され、これまでに医学教育セミナーなどを50回以上開催し、延べ6,000人以上が参加したことなどが評価され再認定につながったと説明があった。

再認定の期間は2015年度から2019年度末であり、今後は、複雑化・高度化・国際化が進む医療分野において、世界基準の医学教育開発を推進し、世界で活躍できる人材を育てていきたいと話した。

会見後は、医学教育開発研究センター及び同センターが管理するスキルラボの施設見学を行った。



森脇学長



鈴木医学教育開発研究センター長

第3回発表事項は次のとおり。

- ・ 森脇久隆学長
概要説明。
- ・ 鈴木医学教育開発研究センター長
岐阜大学医学教育開発研究センター及び全国唯一の医学教育共同利用拠点に再認定されたことについて。

「第2回地（知）の拠点整備事業（COC事業）採択校情報交換会」を開催

本学は、9月10日（水）、「第2回地（知）の拠点整備事業（COC事業）採択校情報交換会」を同学サテライトキャンパスにおいて開催した。

これは、昨年10月に本学の呼びかけにより、平成25年度に採択された国公立9校によって第1回の情報交換会が開催され、それぞれの取組み内容や課題など参考となる情報を、COC事業を展開する大学同士が共有することが事業の発展のために有効であるため、継続して開催していくこととなったもの。

2回目となる今回は、平成26年度の採択校4校を加え、13校の実務担当者35名が参加し、特に新規採択校からは、昨年度の事業開始当初の状況や創意工夫した点などについて多くの質問があり、活発な意見交換が行われた。

また、同会に参加している13大学のネットワークを生かし、新たに学生交流企画の提案がされるなど、今後も一体となり協力してCOC事業に取り組むことが確認された。



情報交換会の様子

森脇学長らがインド工科大学グワハティ校を訪問

本学の森脇学長，鈴木理事（国際・広報担当），小小学長補佐，木曾応用生物科学部特任教授らが，平成26年9月21日（日）～22日（月）の2日間，本学の連合農学研究科及び工学部の部局間協定大学であるインド工科大学グワハティ校（Indian Institute of Technology Guwahati、以下；IIT-G）を訪れた。

訪問では，IIT-G ビスワス学長らと共同研究・教育プログラムについて意見交換が行われ，ビスワス学長のほか，学術担当理事，教学担当理事，共同プログラムに係る学部の学部長及び教職員が出席した。

意見交換会では両大学から計画の提案がなされ，その内容について積極的な議論が交わされた。最後にプログラムの内容が合意され，協定調印が行われるなど，有意義な意見交換会となった。

また，今回の訪問では，木曾応用生物科学部特任教授による講義のほか，施設の視察や共同研究に関する打合せなどが積極的に行われ，両大学の結びつきをより強固なものとする訪問となった。



協定調印の様子



木曾特任教授による講義の様子

ソウル科学技術大学研修団の本学訪問

ソウル科学技術大学のキム・テ Chol 氏を代表とする研修団 5 名が、9 月 25 日（木）、本学を訪問した。ソウル科学技術大学は、前身のソウル産業大学であった 1992 年から学術交流協定大学として、20 年以上にわたって本学との交流が継続的に行われている。今回は、係長以下の事務職員が研修団として本学を訪問した。

研修は、予め寄せられた先方の関心事項（広報・人事・企画・学務）を基に、各部署の担当事務職員との意見交換が行われた。お互いの大学の事務について、情報及び意見交換を行い、普段は交流機会の少ない海外協定大学の事務職員同士が、お互いの大学や国の制度を知るとともに、共通の課題が見いだされる機会となった。

研修の後、研修団は、森脇学長、鈴木理事（国際・広報担当）、横山理事（総務・財務担当）、木村学術国際部長を表敬訪問した。森脇学長からの歓迎の言葉に続き、人材育成を担当している横山理事から、事務職員の見聞を広めるため、今度はソウル科学技術大学へ事務職員の研修団を派遣したい旨が伝えられた。研修団からは、派遣を歓迎すると述べられるなど、和やかな雰囲気の中で、懇談が行われた。

さらに、学長等との懇談の後には、研修団の要望により、留学生関係の施設である国際交流会館の視察が行われた。

研修団の訪問を契機に、今後は、ソウル科学技術大学との交流が、教育や研究だけでなく、事務的なレベルでの交流も活発となることが期待される。



前列：森脇学長（右から 4 番目）、ソウル科学技術大学のキム・テ Chol 氏（右から 3 番目）、および研修団
後列：鈴木理事（右から 2 番目）、横山理事（右から 3 番目）、木村学術国際部長（右から 4 番目）

叙位・叙勲

元本学職員に対し，次のとおり叙位・叙勲がありました。

故 名誉教授（元教養部教授） 大淵 正雄 氏
従四位 瑞宝中綬章（平成26年8月28日）

故 元学生部次長 湯口 唯男 氏
正五位 瑞宝双光章（平成26年8月31日）

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	学位授与年月日	博士論文名 (和訳)
博士(医学)	甲第957号	はっとり 服部 しんいち 慎一	平成26年9月10日	Detection of Bladder Cancer by Measuring CD44v6 Expression in Urine With Real-time Quantitative Reverse Transcription Polymerase Chain Reaction (リアルタイム定量的逆転写ポリメラーゼ連鎖反応を用いた尿中CD44v6の発現の測定による膀胱癌の検出)
博士(医学)	甲第958号	たかぎ 高木 としのり 俊範	平成26年9月10日	Temporal activation of Nrf2 in the penumbra and Nrf2 activator-mediated neuroprotection in ischemia-reperfusion injury (ペナンプラにおける転写因子Nrf2の活性化の評価ならびにNrf2活性化による虚血再灌流障害時の神経保護の検討)
博士(医学)	甲第959号	さこう 酒向 しゅんじ 俊治	平成26年9月10日	The Position of a Standard Optical Computer Mouse Affects Cardiorespiratory Responses during the Operation of a Computer under Time Constraints (時間制約下でのコンピューター作業におけるマウスポジションが呼吸循環応答におよぼす影響)
博士(工学)	甲第456号	こばやし 小林 よしみつ 義光	平成26年9月30日	電流と磁束フィードバックによる磁気浮上搬送系の設計と構築に関する研究 (Design and construction of active electromagnetic levitation conveyance system with current and magnetic flux feedback)
博士(工学)	甲第457号	カク ビン GUO MIN	平成26年9月30日	Historical study of relationship between land use and transport service policies in Gifu City and its policy evaluation using an integrated traffic assignment model (岐阜市における土地利用と交通施策の相互関連性に関する歴史考察及び統合型交通量配分モデルを用いた施策評価)
博士(工学)	甲第458号	アフマド ソレ AHMAD SOLEH ステイアワン SETIYAWAN	平成26年9月30日	Occurrence and behavior of an indicator of enteric viruses in local water environment receiving effluents of small-scale onsite wastewater treatment facilities (johkasou) (小規模汚水処理施設(浄化槽)放流先水環境中における腸管系ウイルス指標の存在と消長)
博士(工学)	甲第459号	しんや 新家 かずひで 一秀	平成26年9月30日	コンクリート構造物の補修材としてのHPFRCCの性能評価 (Performance evaluation of HPFRCC as repair-material for concrete structures)
博士(工学)	甲第460号	たにべ 谷辺 とおる 徹	平成26年9月30日	高温下におけるコンクリートの爆裂発生指標とリング拘束試験方法 (Ring restraining testing and spalling index of concrete at high temperature)
博士(工学)	甲第461号	いしぐれ 石樽 やすひこ 康彦	平成26年9月30日	高速・軽量な枝打ちロボットの研究開発 (Research on high speed and light weight pruning robots)

博士(工学)	甲第462号	ムハマド イルハ MUHAMMAD ムデイ ルシディ ILHAMDI RUSYDI	平成26年9月30日	Control of robot manipulators using electrooculography (眼電図を用いたロボットマニピュレータの制御)
博士(工学)	甲第463号	おおの さちこ 大野 沙知子	平成26年9月30日	地域協働型インフラマネジメントの仕組みづくり (Governance for cooperative infrastructure management)
博士(農学)	甲第632号	カンドラ ファーミー Khandra Fahmy	平成26年9月24日	The Optimal Design of Modified Atmosphere Packaging Based on the Environmental Factors Analysis for the Alleviation of Chilling Injury in Cucumber Fruits (キュウリ果実の低温障害を抑制する環境要因分析に基づくModified Atmosphere包装の最適設計)
博士(農学)	甲第633号	ムリン MUREN	平成26年9月24日	希少ウマ科動物の生息域外保全に向けた繁殖生理に関する内分泌学的研究 (Endocrinological Studies on Reproductive Physiology for the ex situ Conservation of Rare Equine)
博士(農学)	甲第634号	たかい りえ 高井 理恵	平成26年9月24日	Salvia divinorumの識別方法に関する研究 (Research of Salvia divinorum Investigation Method)
博士(農学)	乙第142号	うちかわ よしゆき 内川 義行	平成26年9月24日	文化的景観としての棚田保全と整備技術に関する研究 (Studies on Conservation and Land Consolidation Planning of Terraced Paddy Fields as Cultural Landscapes)
博士(農学)	乙第143号	にいかわ たけし 新川 猛	平成26年9月24日	カキのカロテノイド蓄積の特徴とその高含有化に関する研究 (Studies on Characteristics of Carotenoid Accumulation and Enhancement of Carotenoid Concentration in Japanese Persimmon)
博士(農学)	乙第144号	やすだ しょうこ 安田 庄子	平成26年9月24日	味噌用麹菌の酸性ホスファターゼ遺伝子に関する研究 (Studies on Acid Phosphatase Genes from a Miso Koji Mold)
博士(獣医学)	甲第425号	まつひさ ふみかず 松 久葉一	平成26年9月24日	精神的ストレスがマウスの血小板凝集能に及ぼす影響に関する研究

博士(獣医学)	甲第426号	おおなみ さえこ 大波 冴子	平成26年9月24日	3-Monochloropropane-1,2-diol 脂肪酸エステル の毒性評価に関する研究
博士(獣医学)	甲第427号	まつ おさおり 松尾 沙織里	平成26年9月24日	Ptch1ヘテロマウスを用いた小児腫瘍モデルの確立と化学物質の発達期曝露影響評価系としての有用性に関する研究
博士(獣医学)	甲第428号	カク ショウキン 郭 小芹	平成26年9月24日	Studies on Viral Genes related to the Virulence of Equine Herpesvirus 9 and the Phylogenetics of Equine Herpesvirus (ウマヘルペスウイルス9型の毒力関連遺伝子およびウマヘルペスウイルスの系統学に関する研究)
博士(獣医学)	甲第429号	さとう ゆうすけ 佐藤 祐介	平成26年9月24日	分子疫学的手法を用いた食中毒原性黄色ブドウ球菌の遺伝学的解析
博士(獣医学)	甲第430号	アブドゥル カディール Abdul Qadir Qadis	平成26年9月24日	Studies on the Effects of a Bacterial Probiotic on Ruminant Components and Cellular Immune Function in Holstein Calves (ホルスタイン種子牛の第一胃性状と細胞性免疫機能に対する生菌製剤の影響に関する研究)
博士(獣医学)	乙第131号	おおつき のりゆき 大槻 紀之	平成26年9月24日	イヌジステンパーウイルスの感染メカニズムと宿主域に関する研究
博士(獣医学)	乙第132号	はやま ようこ 早山 陽子	平成26年9月24日	口蹄疫の流行および防疫措置に関する疫学解析と定量的評価
博士(獣医学)	乙第133号	あおき たかひろ 滄木 孝弘	平成26年9月24日	重挽馬における産褥熱の早期診断および予防に関する研究
博士(獣医学)	乙第134号	ますの こういち 増野 功一	平成26年9月24日	Studies on Pathogenicity of Cryptosporidium andersoni Infection (Cryptosporidium andersoni 感染における病原性に関する研究)

博士(獣医学)	乙第135号	なかむら ひであき 中村 英明	平成26年9月24日	Studies on Experimental Approach for Evaluation about Efficacy and Safety of Antioxidants (抗酸化物質の有効性および安全性に関する実験的研究)
博士(薬科学)	甲第26号	リン チン REN QIN (仁 欽)	平成26年9月30日	エチニルベンゼン置換型グリコールを導入した核酸オリゴマーの合成とその性質 (Synthesis and properties of nucleic acid oligomers containing the ethynylbenzene-substituted glycol)
博士(医科学)	甲第27号	アルウイス ナジル ALWIS NAZIR	平成26年9月30日	Application of Data Mining in Healthcare (医療におけるデータマイニングの応用)

表彰受賞者

2013年度化学工学論文集優秀論文賞

受賞者：板谷 義紀 工学部教授

論文名：過飽和微細結晶スラリーによるLiBr・水系吸収式ヒートポンプ性能向上効果

受賞日：平成26年3月18日

2013年度化学工学論文集優秀論文賞

受賞者：小林 信介 工学部准教授

論文名：過飽和微細結晶スラリーによるLiBr・水系吸収式ヒートポンプ性能向上効果

受賞日：平成26年3月18日

岐阜県中学校技術・家庭科研究部会主催 平成26年度題材開発コンクール最優秀賞

受賞者：宮川 景行 教育学部附属中学校教諭

受賞日：平成26年8月21日

産学連携の実施状況

○共同研究

(平成26年9月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
教育学部	久保和弘	(株) 田中金属製作所
工学部	大橋慶介	(株) コーセイ
〃	加藤邦人	カヤバ工業(株)
〃	加藤雅彦	新日鐵住金(株) / (株) 大林組
〃	神原信志	東北電力(株)
〃	國枝稔	日本ヒルティ(株)
〃	倉内文孝	(一財) 道路交通情報通信システムセンター
〃	仲井朝美	美津濃(株)
〃	王志剛	トヨタ自動車(株)
〃	王志剛	トヨタ自動車(株)
応用生物科学部	柳瀬笑子	(株) サラダコスモ
連合農学研究科	稲垣瑞穂	(株) 明治

○受託研究

(平成26年9月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	秋山治彦	厚生労働省健康局
〃	深尾敏幸	厚生労働省健康局

メディア掲載一覧

○新聞

(平成26年9月分)

掲載日	新聞名	内容
9月2日	岐阜	◎研究室から大学はいま:総合診療医,地域の信頼が力 ~医学部・医学系研究科,地域医療医学センター 山田隆司 特任教授~
9月2日	中日	就業体験 地域に生かせ 岐阜大生 活性策提案へ活動 ~岐阜大地域協学センター~
9月3日	朝日	東海学生リーグで8年ぶり1部復帰 岐阜大アメフト,挑戦の秋 今季2勝目標,専任キッカーも ~アメリカンフットボール部ファントムズ~
9月4日	朝日	ニホンオオカミ 世界に仲間 岐阜大チーム,全DNA解析「欧米に生息するオオカミの亜種」 ~連合獣医学研究科 石黒直隆 教授,松村秀一 教授らのチーム~
9月4日	読売	廃棄でバイオ燃料 高見沢・岐阜大教授ら成功 実用化へコスト課題 ~応用生物科学部 高見沢一裕 教授~
9月5日	岐阜	次世代エネ,産学官連携 県産業創出コンソーシアム設立 ~岐阜大未来型太陽光発電システム研究センター~
9月5日	中日	石炭発熱 酸素流入し爆発 酸素接触「絶対だめ」専門家批判 ~工学研究科環境エネルギーシステム専攻 神原信志 教授~
9月6日	岐阜	叙位叙勲 正四位 ~加藤容三 名誉教授~
9月7日	岐阜	9月9日は救急の日 きょうから救急医療週間 裾野の広い医療体制を確立 ~医学部付属病院 小倉真治 病院長~
9月8日	岐阜	◎教えてホームドクター:「ほくろのがん」悪性黒色腫 大きさや形,変化注意 特徴五つ,自分でチェック ~医学部付属病院皮膚科 佐藤三佳 臨床講師~
9月8日	岐阜	清流守る方策を提言 水環境テーマにシンポ「生活排水の浄化必要」 ~みず再生技術研究推進センター~
9月9日	中日	岐阜の「地域再生」を考える ~地域科学部の教員など講師~
9月9日	毎日	岐阜市役所は移転するの? 岐阜大医学部跡地が有力
9月9日	岐阜	◎研究室から大学はいま:流体解明で次世代技術創出 ~工学部電気電子・情報工学科応用物理コース計算数理講座 澤田宙広 准教授~
9月10日	読売	独立袋で栽培 トマト出荷 県,岐阜大など研究 土壌病害影響少なく維持比抑え,安定生産

掲載日	新聞名	内容
9月11日	岐阜	一生に掛かるお金試算 児童驚き「親に感謝」～教育学部 大藪千穂教授～
9月13日	岐阜	◎夕開帳:加齢と老化～岩田弘敏 名誉教授～
9月15日	中日	飛騨牛を若者にも身近に 岐大生ら高山で対話, 提案～応用生物科学部1年生～
9月15日	中日	「暮らしとお金」ゲーム通し学ぶ 瑞穂の児童～教育学部 大藪千穂教授～
9月17日	岐阜	岐阜大「リケジョ」が長良高生に講義 科学の楽しさを知って 院生 生物研究など語る～「サイエンス夢追い人育成プロジェクト」応用生物科学研究科修士課程2年 小森千春さん～
9月18日	岐阜	全国の医学教育共同利用拠点 岐阜大センター再認定～医学教育開発研究センター 鈴木康之 センター長～
9月18日	朝日	医学教育の拠点, 国際化へ 岐阜大の研究センター 来年度以降も文科省認定 国, 人材育成の底上げ期待～医学教育開発研究センター 鈴木康之 センター長～
9月20日	岐阜	◎夕開帳:フレイルということ～岩田弘敏 名誉教授～
9月20日	読売	森林ビジネス創出へ 共同研究体設立総会 78 機関が参加～「県森林技術開発・普及コンソーシアム」～
9月22日	読売	◎ラボ通信:臓器を立体映像化 医学教材, 研究に活用～工学部 木島竜吾 准教授～
9月23日	岐阜	◎研究室から大学はいま:「美濃柴犬」の保全を目指す～応用生物科学部応用生物科学科生物生産科学講座応用動物科学 松村秀一教授～
9月26日	岐阜	携帯機器で鼓膜加圧 耳鳴り, 目まい起こる「メニエール病」 岐阜大病院治験 症状抑制に効果～医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科 青木光弘 准教授～
9月26日	岐阜	金華山在来種 守る使命 研究者や市民一丸, 団体設立 外来種駆除へ環境教育計画～応用生物科学部 森部絢嗣 助教～
9月27日	岐阜	◎夕開帳:コーヒーの効用と摂取量～岩田弘敏 名誉教授～
9月28日	朝日	岐大コーラス 特別賞で全国へ 中部合唱コン～岐阜大学コーラスクラブ～
9月29日	岐阜	県警科捜研, 全国トップ 高井研究員が8人目の博士号 危険ドラッグ関連を研究～主任研究員:高井理恵さん(大学院農学研究科)～

掲載日	新聞名	内容
9月29日	朝日	興文中が全国大会へ 中部合唱コン ～銅賞:教育学部附属中学校～
9月30日	岐阜	集落点検で地域再生 岐阜大公開講座 和良町の実例紹介 ～地域科学部～
9月30日	岐阜	◎研究室から大学はいま:いじめ初期段階に関わりを ～教育学研究科教職大学院教職実践開発専攻 橋本 治 教授～

◇第8回授業編成専門委員会

9月1日(月)

議題

1. 平成26年度非常勤講師採用計画の一部変更について
2. 科目等履修生の期間延長について
3. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について
4. 非常勤講師削減について

◇第453回役員会

9月4日(木)

議題

1. 平成26年度教育職員関門評価結果(案)について
2. 特任教員雇用申請について
3. 選定定年制に係る定年年齢の変更について

◇第5回岐阜大学国際戦略本部会議(メール開催)

9月16日(火)

議題

1. パリ第11大学(フランス)との学術交流協定の締結について

◇第5回教学委員会

9月16日(火)

議題

1. 全学共通教育科目の科目編成について
2. 平成27年度学年暦(案)について
3. 次世代地域リーダー育成プログラムにおける地域活動
科目群・地域実践科目群の選定基準(案)について
4. 平成26年度入学料及び前期分授業料免除等について

◇第454回役員会

9月18日(木)

議題

1. グローバル教育推進プログラム(仮称)の支援について
2. 特任教員雇用申請について

◇第5回部局長・部長会

9月18日(木)

議題

1. 「岐阜大学における競争的資金等による公正な研究遂行に関する規程」の改正について

◇第9回授業編成専門委員会(持ち回り)

9月22日(月)

議題

1. 平成26年度非常勤講師採用計画の一部変更について

◇第5回入学試験専門委員会

9月24日(水)

議題

1. 医学部医学科推薦入学Ⅱ特別入試選抜基準の一部改正について
2. 平成27年度一般入試学生募集要項について
3. 平成27年度推薦入学Ⅱ特別入試学生募集要項について
4. 平成27年度私費外国人留学生特別入試学生募集要項について

◇第455回役員会

9月25日(木)

議題

1. 平成26年度執行計画について

◇第456回役員会

9月25日(木)

議題

1. パリ第11大学(フランス)との大学間学術交流協定について
2. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について

◇第128回教育研究評議会

9月25日(木)

議題

1. パリ第11大学(フランス)との大学間学術交流協定について
2. 運営組織規則の一部改正について
3. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について
4. 職員退職手当規則等の一部改正について

◇第6回岐阜大学国際戦略本部会議

9月29日(月)

議題

1. 岐阜大学の国際化 Action-plan について
2. 協定期間満了大学について

主要日誌

月 日	行 事 名
9 / 1	第8回授業編成専門委員会
2	教育推進・学生支援機構ミーティング
3	看護学科・看護学専攻教授会議(医)
4	第453回役員会 連合獣医学研究科(第1次・秋季入学)入学試験
5	研究科委員会・代議委員会(連獣)
8	連合農学研究科(第1次)入学試験
9	研究科委員会・代議員会(連農) 第一次試験合格発表(連獣)
10	医学研究科・医学科教授会議(医) 教授会・代議員会(工) 教授会(メディア)
12	医学系研究科看護学専攻(修士課程)入学試験
13	医学部看護学科3年次編入学入学試験
16	第5回岐阜大学国際戦略本部会議(メール開催) 第5回教学委員会 研究科委員会(連創)
17	第3回学長記者会見
18	第454回役員会 第5回部局長・部長会 教授会・研究科委員会(教・応)
19	第一次試験合格発表(連農)
22	第9回授業編成専門委員会(持ち回り)
24	連合農学研究科・同連合獣医学研究科学学位記授与式 第5回入学試験専門委員会 教授会・研究科委員会(地) 教授会(流域・生命)
25	第455回, 第456回, 役員会 第128回教育研究評議会 地域科学研究科(修士課程)入学試験
26	医学系研究科医科学専攻(博士課程)入学試験(～9月30日まで) 医学系研究科再生医科学専攻(博士後期課程)入学試験
29	第6回岐阜大学国際戦略本部会議 地域科学研究科学学位記授与式 工学研究科学学位記授与式 連合創薬医療情報研究科学学位記授与式
10 / 1	工学研究科秋季入学式 連合農学研究科・同連合獣医学研究科秋季入学式 連合創薬医療情報研究科秋季入学式